

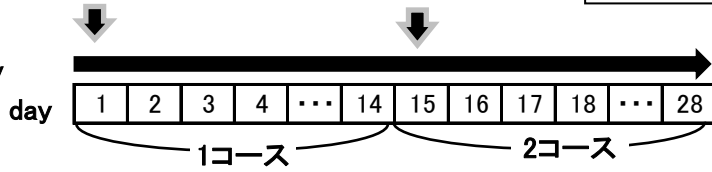
レジメン名
がん種

アベルマブ+アキシチニブ 腎細胞癌

一般名 投与量 単位

アベルマブ 10 mg/kg
アキシチニブ 10 mg/day

2週間隔



治療内容

メイン

側管

ルート確保用輸液は、所要時間に合わせて適宜速度調節する。

生食(100ml)

ルート確保

経過時間

0

:30

1

:30

2

:30

3

:30

4

:30

5

:30

針先が、抗癌剤を含まない輸液に満たされた後、抜針する。



【内服併用あり】
インライタ錠
(連日服用)

★服用量を★
★要確認★

バベンチオ開始
30分前に内服
カロナール 3錠
レスタミンコーワ錠 5錠

バベンチオ
生食(250ml)
0.2μmのインライン
フィルターを使用する

前投薬のカロナール、レスタミンは4回目までは必須。

5回目以降は、それまでのInfusion reactionの発現状況を考慮して省略しても良い。

曝露防止の観点より、あらかじめメインの輸液から側管用ルートのプライミングを行い、びん針の先に接続チューブをセットして準備する。

